

1. 調査概要

1-1. 調査範囲及び実施年度

本調査は、県内沿岸の干潟分布状況を把握するものであり、図1に示す区域を令和4年に調査した。



図1. 調査海域区画図

1-2. 調査方法

本調査は、衛星画像より取得できる放射輝度から高潮線と低潮線を推定し、干潟の定義*に当てはまる箇所を抽出した。なお、海底地形図や国土地理院の航空写真等と比較して必要に応じて修正を行った。

*干潟の定義:高潮線と低潮線に挟まれた干出域の最大幅が100m以上であること、大潮時の連続した干出域の面積が1ha以上であること、移動しやすい底質(礫・砂・砂泥・泥)であることを満たすもの